



千 6
3700



門
3700
券

卷
中
卷
之
第
一
冊

志
十
年
史
冊
解

新
刊
大
業
書
局
印
行

門 子 6
號 3700
卷

千 6
3700

書法千字文略解
編者 慶元堂 發行

書法千字文略解

淺州 慶元堂 發行

書法千字文略解

大彭山人華翁識

凡例

一此編ハ什麼人ノ選述セシコトヲ不識當時ヨリ往往人コレヲ
 謄寫シ、童蒙ニ授ケテ、誦讀スルコト有年、其編タルヤ、書法書論ノ
 熟字ヲ集メ、韻ヲ押シ、書法千字文ト題号ス、做書ノ徒、裨補
 淺淺ナラズ、余得之讀之后、凡書家傳、書法書論ヲ閱スルニ益
 ナラズト謂ベカラス、雖然、書意ヲ述ルトハ、功キテラガレ、俗ニ近ク、疑難
 事体簡約ニシテ、解カキコト、俟アリ、因テ余カ管見、鄙俚ノ言ヲ以テ、略
 釋セリ、聊幼童ノ輩、臨池ノ學ノ曉シ易ラシムル利、得トナス、益大家著
 ノ為ニ呈スベキヤ、其猥陋ナルヲ以テ、賤棄スルコトナカレ

書法千字文略解
大彭山人華翁識
一月

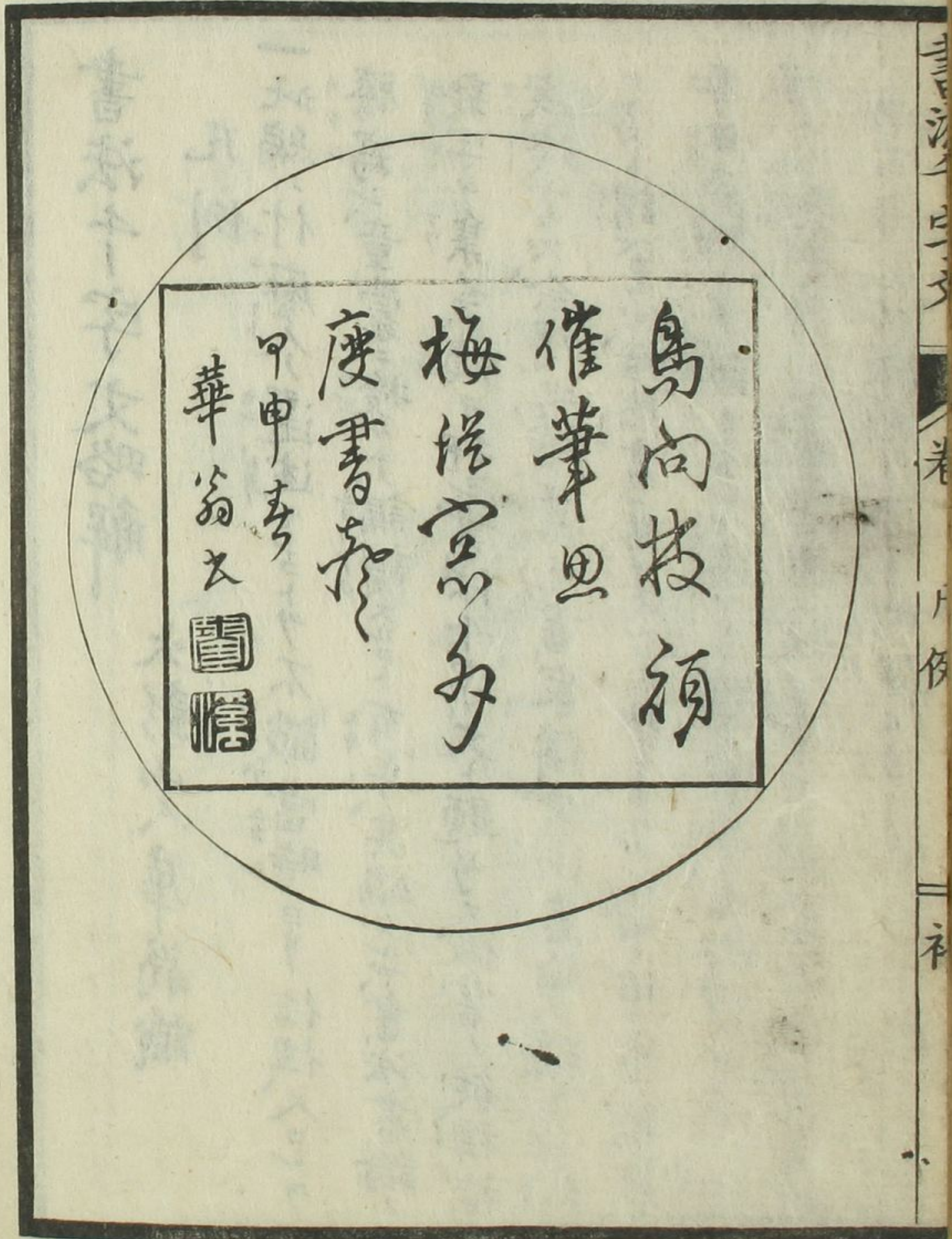


書法千字文略解

後學生 某等 參校

羲皇畫卦河圖爰規

キ羲皇ノ古ノ聖王伏羲ト云人此時ニ繩ヲ
ム結テ萬事ヲ通セシトナリ史記本紀云以木
ト德ヲ王スリ蛇身人首也ト云伏羲ノ時榮河
ト云處ヨリ龍馬ト云テ八尺ニ過スタル馬出タリ



其背ニ圖アリ、是ヲ河圖ト云、伏羲コレヲ
則トシテ八卦ヲ画シタリ、コレ蓋シ文字ノ
三十モトナリ、規トハノリナリ、書契ヲ造リ
結繩ニカヘルトハ此ノ時ナリ、

蒼頡摸字鳥跡維基

書史會要云、蒼頡黃帝史也、亦曰皇頡、姓
候剛氏、四目、通於神明、トナリ、蒼頡鳥ノ足
形ノ地ニツキタルヲ見テ、文字ヲ造レリ、摸トハ

鐘鐘
古字
通也

夏禹教民以鐘鼎彝

ウツスコト、基トハ、譬言ハ、家ナトヲ造ル石ツキノ
ヨウナル義ニシテ、物ノシタキヲ云ナリ、蒼頡文、
字ヲ造リタルハ、鳥ノ足跡カシタキト云コトナリ、
史記本紀夏禹名曰文命、云墨子教云、夏后
氏作鐘鼎書、以鐘鼎形為象也、顧璘息園
存藁云、古者書法之興、皆取象山、魚、草木之
類、禹精於水、今篆、隸、皆有流水形、云禹王

九州ニ仰セツケラレテ、九ツノ鐘鼎ヲ鑄サセ、則
鼎ノ銘ヲ篆文ニ書シ彫付テ民ニ教ヘ戒ムフ、
是ヲ鼎文ト云、倣巧也、鐘鼎トハカ子ノカ十五ナリ、

史籀發篆周宣王時

張懷瓘書斷云、史籀周宣王時為史官、善書、
師摸蒼頡古文、損益而廣之、或同或異、謂之為
篆、亦曰史書、籀ハ書ヲヨクシ、蒼頡ノ造ル處ハ古
文ヲ師トストナリ、籀思フニ聖人ノ迹亡テ、其本ヲ

失フテ、今用ユル處ハ昔ノアト少シバカリ、殘レリト
嘆シテ、昔ノ古文ヲ本トシテ、餘リアルヲ欠不足ヲ補
テ、篆字ヲ造レリ、是ヲ籀文ト云、是篆ノ初ナリ、

緣飾古文孔聖生知

緣ハヨルナリ、千ナムト云コト、飾ハカガルナリ、古
文トハ、蒼籀等ノツツル處ノ文字ヲ云、生知トハ
生ナガラニシテ、シル處ノ大聖ノコトナリ、孔夫子
古文ニ千ナミヨリテ、敏系キヲ欵カケタルヲニシテ、

補ヲナシヒタモフコレ粗頭細尾ノ文字ナリ

有方正法或蚪蚪姿

方正トハ方大篆ノコト法ハノリナリ蚪蚪ハ字跡ノ

コトナリカヘルコノナリニ似ルユヘニ後世蚪蚪書ト云

孔子古文ニ縁テ飾カヤリ玉フ方大篆モアリ又ハ蚪

蚪ノ文字モアリト云コトナリ

啓聿テ芟リ大經換小李斯

史記云李斯ナリ楚上ナリ蔡人也從荀卿テ學成西入

秦始皇并天下ヲ以斯為丞相ト云啓聿ハ初ナリ

芟ハ州ナドヲカルトナリ大經トハ大篆ノコト

ナレドモ同字ヲ忌イムニヨリテハ篆ノ字ヲ經ノ字

トス後コレニ倣ナラフテ見ルベシ李斯大篆ノ繁

多ナルヲ芟除シテ小篆ニカユルユヘニ小篆ト

ナツクルナリ

程邈ガレ較レ繫獄覃思隸師

書史會要云程邈字元岑下邳人云罪アリテ雲陽ト云トコロ獄ニ入りタリ然レ氏恩ヲ覃シテ十年ノ間ニ篆字ヲ變ジテ隸字トスルコト三千字始皇是ヲ聞テ罪ヲ元メ御史トイフ官ニヒキアゲタリ是ヲ漢隸ト云覃トハフカキナリ獄トハ牢ノコトナリ

次仲異志漢體靈奇

書史會要云王次仲上谷人與程邈同時云

少年ニシテ學字ニ入り年未二十ニミタガレニ蒼頡作ルトヨノ文字ヲ變ジテ字ヲ造ル是今ノ八分ノ字是ナリ異志トハ王次中程邈ト志ヲタガヘテ別ニ字ヲ造タルヨリテカリ云ナリ漢隸トハ漢隸ノコトナレドモ同字ヲ忌ニヨリテ漢隸トス靈奇トハ靈變大奇妙ナルコトナリ

游章州祖解散茲儀

王愔文字志云史游漢元帝時黃門令作急

就章解散隸躰シヨス書之云史游隸字ノ
 繁多ニシテ急キウニ通用シカタキコトヲ患ウレテ急就
 章ト云モノヲツクリ早速サツソク作り安キヤウナセリニ為是ヲ
 行州ト云其後杜度張芝等章草ヲツクレリトナ
 リ章州ハモト史游カ行州ヨリ出タリ故ニ游ハ章
 州ノ祖ト云リ或云漢ノ章帝章州ヲ能ヨク作レリ
 故ニ章州ト云トナリ
 解散茲儀トハカタキ隸字ヲトキナラシセイリヤク省略
 セシト云儀ナリ

曹魏鍾繇造楷權輿

曹魏トハ魏ノ太祖曹氏諱操字孟徳三國ノ
 時トナリ書史會要云鍾繇字元常長社
 人官至太傅云楷トハ法書通釋云古無真書
 稱後人謂之正書或云楷ハ木ナリ枝正直ニシテ曲
 ラズ故ニ真書ノ名トスト又云楷ハ孔子ノ廟ノ上生
 ジタル木トモ云スベテ真書ヲ楷書ト云權輿トハ
 何ニテモ物ノ初ヲ云鍾繇真書造ハジメシトイフナリ

次四 豔竹軛暢敷擴充州閣

豔美也竹軛則也ヨキ手本ト云フ、擴ハヨシヒロメルヲ云

家ノ二千五百家アル処ヲ州ト云、二十五家アル処

ヲ閣ト云畢竟シテコレニカキルニアラス鐘磬ヨキ

手本ヲコシラヘタルニ因テサトヘモ國ヘモノベシキヒ

ロカリ充タルト云コトナリ

劉德昇行為術安徐

書断云劉德升一作昇字君嗣潁川人桓靈之時

以造行書擅名云陸深書輯云德昇亦亦楷

法謂之行書兼真謂之真行亦謂之亦行

云德昇行書ヲ作ル又變ジテ今ノ行トナル是

誰ガ造ル處ト云コトヲ知ズ術トハシ亦升ヲ云安徐

トハユリトハブルト云コトナリ

杜度張伯制作悠舒

書断云杜度字伯度京兆杜陵人御史大夫

延年曾孫章帝時為齊相云宣和書譜云張芝字伯英燉煌之人初師崔瑗杜度云制作トハ物ヲ作り初レトナリ、悠舒トハユルノフルト云コト、杜度カ章州ヲ造リ張芝ノ草聖其作り様ガヨク後世龜鑑ニナリタルト云ナリ、
キカケニヨキテホシ

千 貌 萬 變 無 出 六 書

六書トハ大學蒙引云六書之目云貌ハカタキナリ、言ハ子字万字モ一字一字貌ハ千ガヒ變ジテ

アレハ六書ノ中ヲ漏ルヲナシト云フ、六書ノ事ハ次ニ詳ニ見ユ、

象 形 日 月 鼻 目 馬 魚

象形トハ物ノカタキヲカタドリテ字ヲ造ナリ、日ハ日ノ象月ハ月ノ象、鼻ハ鼻ノ形、目ハ目ノ形、馬ハ馬ノ形、魚ハ魚ノ形ナリ、

竹 木 凸 凹 車 矢 山 川

是ニモ象形ノ事ヲ云ナリ、竹モ竹ノ形、木モ木ノ形、凸モ凸ノ形、凹モ凹ノ形、車モ車ノ形、矢モ矢ノ形、川モ川ノ形ナリ、

是等ノ字ニヨツテ、餘ハ推テ知ベシ、

會意略舉忠恕信癡

會意トハ類シテ一字トナスヲ云ナリ、略舉トハ畧シテアラカ
ク舉ルト云フ、忠ハ中心ニ從フ字、人ノジョサイナク、尺ノツ
意ヲ會シテ、忠トス、恕ハ心ノ如シト書、吾意ヲ推量テ、人
為ニ惡キコトヲセザル意ヲ會シテ、如心ニ從テ、恕トス、信ハ邊
人ニシテ、旁ハ言ナリ、人言信實ナリ、故ニ其意ハ會シテ、人言ヲ
信トスルナリ、癡ハ下ナリ、上病、下ハ癡ルナリ、病ニヨツテ、癡トス、

食羊是養男婦岳仙

是ニテ、會意ノコトヲ云、養ノ字ハ羊ニシテ、下ハ
食ナリ、羊食ニ從テ、其意ヲ會シテ、養也、男ハ上
ハ田ニシテ、下ハ力ナリ、匹夫ノ力ニヨツテ、田ヲ耕ス、是
意ヲ會シテ、田ニ力ニ從テ、男トス、蓋所謂百畝
ノ田、匹夫耕之也、婦ハ女ノ掃除トスルニ、是意ヲ
會シテ、女ニ帚ニ作ルテ、婦トス、岳ハ山上ノ平ラ
カナル処ナリ、丘ハ山ニ從テ、意ヲ會シテ、岳トス

書法十字文

九

仙ハ山ニスムモノナリ、人ニ山ニ後フ、是意會シテ
仙トス、餘ハ類ヲ推テ知ルベシ、

諧聲附他霜霖燂煙

諧聲トハ声ヲ合スト至ト、附他トハ霜ノ字、霖ノ
字、本一字、上ハ雨ニシテ形、下モ相林ヲ声トス、燂煙
ノ二字、邊ハ火ニシテ形、方ニ單聖ヲ声トシテ附他也

圍國波女波昭招鸕鷀

是ニテモ諧聲ノ事ヲ述タリ、圍モ口ハ形内ノ
韋ハ声ナリ、國モ口ハ形内ハ或ヲ声トス、波女波
ニ字ハ上波沙ハ声ナリ、下ノ女衣ハ形ナリ、昭招
ニ字、左リハ日、オハ形ナリ、右召、召ハ声ナリ、鸕鷀
ノ二字、右鳥鳥ハ形ナリ、左亶、亶ハ声ナリ、

完處其事比像云肩

直ニ其事ヲサス、所謂指事也、人肩兩方同ク相
テアリソレユエニ比像云肩、

雙手均鄉向閤拜連綿

是ニテモ、指事ノ儀ヲ云、雙手トハ、兩ノ手ノコト、均ハ同キコト、鄉向ハ向也、兩手同ク相向ヒ合ハ拜ナリ、門ノ常ニ合テアルヲ閤トス、連綿トハ物ノツラナルヲ云ナリ、兩手合テ拜トシ、門ノ合ヲ閤トス、二字ヲアハセテ、連綿シテ、字トスルヲ云ナリ、

覘謂占見推彙欽愆

何ニテモ占テ見ルヲ、覘トス、指事ナリ、彙ハダクヒナリ、愆ハアニナリ、ソレク、類ヲ推量シテ、アヤマリハナキヨウニ見ワケベシト云コトナリ、

假借端的董氏布篇

假借トハカリカルナリ、端的トハ、目アテノコトナリ、董氏ハ、史記儒林列傳云、董仲舒、廣川人、以治春秋、孝景帝時、為博士、云、董氏假借人儀ヲ解シテ、篇ヲ造ル、是布

篇ナリ、董氏ノ布篇ハ假借端的ナリ、

豪元豕屬因雄傑傳

是ニテ假借ノ儀ヲ云々ナリ、豪ハモトイノコノ類ナリ、其カ雄傑ト云テ、千萬ノ獸ニスグレタル故ニ子人万人ニスグレテ器量アル人ヲ獸ノ名ヲ假テ、豪ト傳ヘント云ナリ、

能本獸號類才力全

能モ亦才ノアル獸ナリ、是ニ類メ、全ク人ノ藝能ニ借用ユルナリ、

轉注評味縱橫旁邊

轉注トハ類ヲ建テ、首ヲ一ニス意ヲ同クシテ、相受トナリ、評味トハ轉注ノ味ヲ評判スルト云儀ナリ、縱ハ文字ノタテナリ、横ハ文字ノヨコナリ、旁ハ文字ノツクリ、邊ハ文字ノヘンナリ、

考老左右餘宜繹然

考ハ左ニ轉ジ、老ハ右ニ轉ズ、私ニ白、予別ニ六書
 略解アリ、見テ知ベシ、略ニ二字ヲシルス、中正ノ中ノ
 コトキ、轉ジテ中ノ中トナス、謂能其中ヲ得
 處ナリ、スナハ、義轉ジテ音モ亦コレニ随、指揮ノ
 指ノ如、轉ジテ指、頰ノ指ト為、其指トコロノ意ヲ
 云ナリ、餘ハ宜ク繹然トハ、此外異儀アルベシ、
 悉クハ、タツ子カニカヘ見ヨト云フナリ、

溥臨金匱牘熟尋幽玄

牘ハ書物ノ一ナリ、溥ク舊キ書物ヲ見テ、學問
 フシテ、熟ク心ニシテ、微妙不思議ナ、處ニテ、タツ
 ヌベシト云コトナリ、

俯視音麻止代秀偉如泉

俯ト、謙辭也、視音、歷代トハ、代ヲ歴ル處ヲ
 次代クヲ、カニカフルニ、豪傑俊士、泉ノ如ク、大ニ

畫ツキガルナリ、偉イハ大ナリ也、秀シラ偉イトハ大ニ秀ヒイデタル人ト云コトナリ、

蔡邕學嵩石室三年

書史會要云、ハクサイヨウ蔡邕字伯喈、陳留圉人、官至左中郎將、性篤孝、善篆隸、八分ヲ云、嵩トハ嵩山ナリ、五岳ノ中ノ一、峯三十一、六アリト云、皆大山ナリ、蔡邕嵩山ニテ石室ニ入、終夜イ子ズ、三年ノ間、書ヲ學ビシトナリ、

客授九執八角垂芒

蔡邕石室ノ中ニテ、ヨモスガラ、イ子ズ、書ヲ學ビシ、何イックヨリトモシレズ、神人來レリ、其狀甚ソノカタチハ異形ナリ、九執ノ法ヲ授テ、コト終ヨハリテ、イヅクニイクトモ知ス失セリ、蔡邕ソレヨリ、書段ト上達シタリ、九執トハ八角垂芒トテ合セテ、九執ナリ、皆古ノ點画ノ名ナリ、客トハ神人ヲ指テ云ナリ、

側 勒 努 趯 活 套 齧 糧

側ソク 六點ノ祖シヨクニシテ、永字ノ第一筆也、勒ロクトハ横画ノ祖ニシテ、永字ノ第二筆也、努ドトハ豎画ノ祖ニシテ、永字ノ第三筆也、趯テキトハ勾ノ祖ニシテ、永字ノ第四筆也、活カク套タウトハ活法ノ事ナリ、齧カイ糧リヤウトハ側、勒、努、趯ノ四字物ニテ、イロクノ法ヲ包ミタリ、ヘテ、ラルト云コトナリ、七十二法モ皆永字之八法ヨリ出タリ、

策 掠 啄 磔 齧 盪 觴

策サクハ短横画ノ祖ニシテ、永字ノ第五筆也、掠リヤクハ撇ノ祖ニシテ、永字ノ第六筆也、啄タクハ短撇ノ祖ニシテ、永字ノ第七筆也、磔タクハ捺ノ祖ニシテ、永字ノ第八筆也、齧カイ盪ダウトハ右ニ出ル画ヲ左ニ引画ニテ受テ、左ニ出タル画ヲ右ニ引画ニテ受テ、互ニ相受相讓ルコト、盪ダウヲサシ、戾モドニスルニ譬言フ、盪ダウ觴シヤウトハ物ノ初ヲ云ナリ、

七十二格服膺測量

格ハ法ノコトナリ、書法ニ七十二法アリ、服膺トハ中庸ニ出タリ、注ニ服猶着也、膺ハ曾也トアリ、然ハ此儀ハ胸ニ手ヲ付テ心ヲ打着テ、七十二法ヲ測量トハカリハカルヘシト云義ナリ、

高澆斜案圓面藏

高澆斜案トハ玉案ノ四方、高澆ハ少シ高ク筆ヲ

尖直楞彎上短下長

ハユバスコト、斜案トハ筆斜ニ案シ、收ムルコト、圓面藏トハ恠石ノ八法ヲ略シテ、四法ヲ云、圓面ハ筆ヲ重タムナリ、圓ハ六ノロリスルナリ、圓ハ筆ヲメグラスコト、藏トハ筆鋒ヲ字画ノ中へ收ムルコトナリ、

尖直楞彎ト梅核ハ法尖ハトカリヲツクルナリ、直ハ一ツスクニスルナリ、楞ハカドヲツクルナリ、彎ハツラスヲ云、上短下長、龜頭、鑊柱、出斜ヲ云、

薰肝徹臍鎖陰啓陽

薰肝トハ先書ヲ學バント、思ハ心ヲ書ニ入テ肝薰
 ジフタル様ニウツカリトセザル、ウカクトスルトキハ
 幾年ナラヒカキテモ、ヤリニタヌ、徹臍トハ徹通
 達スルト臍ニ徹シ通ル如ク、心ヲソレニウキツクル
 コト、陰トハ合スル物ナリ、故ニ鎖ト云陽ハヒラクモノ
 ナリ、故ニ啓トス書ノ陰陽ハ右ニウツ画ヲ陽トス然
 ドモ、コブシハ陰ナリ、左ヘウツ画ヲ陰トス然レドモ

コブシハ陽ナリト知ベシ、

將軍逸少儼妙壽祥

晋書本傳云王羲之字逸少司徒導之從
 子也善隸書為古今冠為右將軍會稽內史
 嘗與同志宴集於會稽晉山陰之蘭亭丁羲
 之為序又山陰道士養好我儼羲之往觀甚
 悅為寫道德經畢、竈我身而歸嘗詣門
 生家見柴几滑淨因書之真草相半后為

其父刮去門生驚懼累日又截山老持六角扇
 賣之義之書其扇各為五字曰但言是王右軍
 書以求百錢人競買之其書為世所重皆此類
 也云又王羲之別傳云羲之善州書篆隸
 八分飛白章行備精諸體自成一家之法子變
 方化得神功云儼妙トハイツクシクヨコソカニ
 シテ奇妙ナルコト壽祥トハ羲之ノ書ヲイツ
 一テモ人が羨見美シ欣慕スルコトノ年久キヲ
 云コトナリ、

走 跳舞 飛 受 鑠 麗 妝

走ハウシリ、跳ハヲドリアカルナリ、舞ハハフナリ、飛
 ハトブナリ、走跳舞飛トハ逸少衛夫人ニ受ケ
 タル處ノ寫字訣ナリ、書史會要云衛夫人
 鑠字茂倚廷尉展之女恒之從妹汝陰太
 守李矩之妻中郎充之母受法於蔡琰云
 麗妝トハウルハシキヨソホヒト云コト時ノ其書ヲ評
 スルモノ謂花ヲ挿ム舞女ノ如ク低昂芙蓉如ト稱ナリ

飄乎雲浮矯兮龍翔

是モ義之衛夫人ニ受タル處ノ寫字訣ナリ、飄ハヒルカヘルナリ、乎助字ナリ、矯ハヤドリアガルナリ、兮モ助字ナリ、筆勢ヒルガヘリテ、雲ノハルカニ浮ガ如ク、筆勢ノ妙ナルヲ、形容シタル物ナリ、

敬允徽凝演雅芬芳

書史會要云、王獻之字子敬、羲之第七子、官

至中書令、清峻有譽、而高邁不羈、風流蘊藉、為一時冠、云、王允之道、守之從姪孫、官至衛將軍、會稽內史、善草行、云、王徽之字子猷、羲之第三子、官至黃門侍郎、王氏譜云、王凝之字叔平、羲之次子、亦工草隸、仕歷江州刺史、左將軍、會稽內史、云、演、大也、雅、ハタシキナリ、芬芳ノ二字、トモニカウハシキナリ、右ノ四子、イヅレモ、書ヲヨク作リテ、大ニ正シク、カウバシト云コトナリ、

太宗諱炁簡楯刀囊

宋太宗諱炁太祖弟載湫余弓矢岳意翰墨
 云簡トハ筆ヲ云太宗意ヲ翰墨ニ嗜シテ書ニ
 昧ニシテ筆ヲ楯トシテ臨池ノ功ヲ積甲兵等ヲ
 トリヲサメ刀ヲバ囊ニ收ヲキタリコレモ書法ヲ
 信仰シツトメラレシヲ褒テ云ヘリ

淳化閣帖翼白首郎

太宗天下ノ名筆ヲ集テ淳化閣帖ト云法帖ヲ作
 レリ翼自白首郎トハ淳化閣帖板ニ刻セラレテ
 世間ニ有ルニ因テ若キ人ノ翼トナルハカリニアラス
 白髪ノ老人ノタスケトナルト云コト畢竟ハ天下ノ
 翼ト成ト云意ナリ翼助也

君進臣厲存熾于唐

君タル人書ニ意ヲ盡テ進臣タル者ハ十ホ厲ム
 殊ニ唐ノ世ハ能書ノ人ヲ多キト云リ

視利瀑漲聽務馬江營

瀑ハ瀧ノコト營ハ声ナリ瀧ノ漲リ落ルヲ見テ筆勢ノ處ヲ利得シ江波ノ務馬声ヲ聞テ變化無窮之處ヲ自得シテ筆法スミシトナリ所謂宋人雷大簡ト云モノ或時昼寐ヲシタル瀧ノ漲リ落ヲ聞テ忽起書作自然波濤奔走筆勢見云是也

射箭交戟蛇鬪龜龜征

箭ヲ射テハヤク飛スルヲ見テハ横画ノ利トシ互ニ戟ヲ交テ戰ヲ見テ諸ノ筆法ノ利トス蛇トハヒノコトナリヘビノ鬪ヲ見テ艸書ノ利トス龜ノヒツヲ見テ隸隸變化無盡ノ處ヲ利トストナリ○蛇鬪トハヤハラカニシテツヨクムツクリト作書スル草書ノ利トスト云フコトナリ

蛙牛這壁去悉達聰晶

蛙牛トカクモリノ下壁ヲヒツヲ見テ筆法遲波ノ利トストナリ別シテ行書ノ利ト悉達聰晶トハ耳ニテハハヤクキクトキハ皆書法ノ利トナリ聰晶トハ聰明ノコトナリ韻ヲ押ヨリテ

姜瓖及續譜繼孫過庭

書史會要云姜瓖字堯章號白石道人番陽人能詩文書法迥脫脂粉洗塵俗云書斷云孫虔禮字過庭陳留人官至率府錄事參軍博雅有文章州書憲章二王工於用筆雋拔剛斷尚異好奇云過庭書譜作後堯章子繼續書譜作共世行十人

省察條理尤備準宏

條理ト玉ノスギ三千ノコトニシテ道理ノコトナリ準ト法ナリ宏ハ大ナリ言ハ條理ヲ省察シテ準ノ大ナル處ニカナフベシト云儀ナリ

魯公誠質表彰於清

書史會要云顏真卿字清臣瑯琊人師古五世從孫登進士第官至太子太師封魯郡

云質トハウレツキナリ、表彰於清ト魯公
誠ナルウレツキニテ、其君ニ忠アルコト、白日ヲ貫
如ク、其精神ノ清キコト、翰墨ノ表ニ彰ルナリ、

歐詢盈器險勁癯硬

書史會要云、歐陽詢字信本、潭州臨湘人、紇之
子、官至太子率更令、太常少卿、封渤海云、
盈器トハ器量ノ大ニ盈タルト云コト、險トハスルト
ナリ、勁トハキビシキナリ、癯ハヤセルナリ、硬ハツキ

コトナリ、詢ガ作ル文字ハスルトニシテ、キビシ
ク、フツ、カナルコト、ナクキビシク、強ヲ云ナリ、

世南攬腹猶寸地耕

書耕云、虞世南字伯施、會稽餘姚人云、
攬腹トハ腹書ト云テ、指ヲ以テ腹ニ文字ヲ作コト、
世南書ヲ好ム、然レトモ職ニ因テ、學コト暇ナシ、寐
ルトキニ指ヲ以テ腹ノ上ニ字ヲツクリテ、終ニ能書ト
ナリタリ、猶寸地耕トハ腹書ノ形容ナリ、一寸

バカリノ地ヲ耕スカ如シト云コトナリ

旭性嗜酒揮毫鬼驚

書史會要云張旭字伯高、棣州人、官至左率府長史、善楷隸、尤工草書、嗜酒、好、一、十、張旭ウレツキ、酒ヲコノメリ、揮毫鬼驚トハ、張旭ガ文字ヲ作トキ、靈變奇妙ナルニヨリテ、鬼神モ驚云、

懷素鴈形骨肉弟兄

書史會要云、鴈形工書師、張旭与懷素、為兄弟、云、懷素ノ骨肉ヲウケタ兄弟ナリト云、コニテ、韻ヲ押ニ因テ、弟兄トスルナリ、釋懷素字、藏真、俗姓錢、長沙人云、

孤蓬振揚兩工相并

孤蓬トハ、ヒトツノモギノ根ヲ同シテ、フルイ揚リ、生ジテ枝サキ迄、モ同シキガ如シ、兩工相并トハ、懷素、鴈形、兩人ナガラ、書ヲヨリ作テ、孤蓬ノ振アガルガ如ト云コトナリ、

柳懸沈靜獨守廉貞

書史會要云柳公權字誠懸公綽弟博貫經術元和中擢進士第穆宗朝拜右拾遺侍書學士帝問公權用筆法對曰心正則筆正云沈靜トハ心ノ靜カナルウハツカヌコト廉貞トハ廉直ニシテ正シキコトヲ云柳公權ハ心シツカニシテ獨リ廉直ナルダシキ所ヲ守ルト云コトナリ舊唐書本傳云穆宗問公權筆何

未
畫善對曰用筆在心心正則筆正上改容知其筆諫也

智永煨練堆塚耳聾

書斷云陳永興寺僧智永會稽人師遠祖逸少歷記專精授齊升堂真草唯命云煨練トハ子リ子ルコトニシテ精ク學ブコトヲ云堆塚トハ智禪師カ書ノ修行ノ仕様ハ常ノ人ニスグレ所退筆頭ヲ大ナル竹箴ニ置其箴

受^{ウケ}石餘五簾皆滿^{ミツ}ルナリ、凡三十年閣上ニ
 テ、真^{マコト}艸千文、首^{ウタ}末餘ヲ臨^ミシ得^エ多^シトナリ、
 浙東ト云所^{トコロ}ノ諸寺ニ各^{オノオノ}ホヲ施^{ホトコス}ト云リ、因^ユテ
 退^ヒ筆^{ヒツ}夥^クシ、后^{ノチ}ニ為^シ退^ヒ筆塚^{ヒツツカ}、自^ミ制^ス銘誌^{メイシ}、故^ユニ智^チ
 禪師^{チンシ}カ、筆塚ト云、耳^{ミミ}夷^{ヒラ}ト、煨^ヒ練^{レン}修行^{シュウギョウ}ノコトヲ
 聞^キトキハ、耳^{ミミ}トッロキテ、カクレナシト云コトナリ、
 堆塚^{ツツカ}或^シ説^{ハク}ニ退^ヒ筆夥^クシクステル所^{トコロ}高塚^{タカツツカ}トナリ、
 堆塚^{ツツカ}或^シ説^{ハク}ニ退^ヒ筆夥^クシクステル所^{トコロ}高塚^{タカツツカ}トナリ、

采^{サイ}黻^フ好^{コト}潔^{ケツ}叱^シ俗^{ソク}呈^{テイ}瓊^{ジュウ}

書史會要云、采^{サイ}黻^フ字、元章^{ゲンチャウ}初^{ハジメ}居^ル太原^{タイワン}、後^{ノチ}為^シ
 襄陽^{シヤウヤウ}人^{トシテ}云、好^{コト}潔^{ケツ}トハ、イサキヨク、正^{マサニ}シキコトヲ好^ム
 ムト云コト、叱^シ俗^{ソク}呈^{テイ}瓊^{ジュウ}トハ、元章^{ゲンチャウ}獨^{ヒトリ}御^ミ潔^{ケツ}キ、ユラコノミテ、
 俗^{ソク}ノワケモナキコトヲシカリケリ、元章^{ゲンチャウ}ノ書^{カキ}、
 玉^{タマ}ヲ捧^{ササ}グル如^{コト}久^ク謹^{ツツシ}メリトナリ、

伶^{レイ}俐^{レイ}稷^{シク}軼^{エツ}卓^{タク}犖^{レウ}掣^{セツ}搖^{ユウ}軼^{エツ}

書史會要云、稷^{シク}軼^{エツ}字、子瞻^シ號^ス東坡^{トウパ}居士^{クニシ}云、
 伶^{レイ}俐^{レイ}トハ、至^シ極^クハツマイナルコト云ヘドモ、書法^{ショウハフ}テハ、

利根ニトリマワスルヲ云ナリ、卓犖トハ人ニス
クレテ、秀タルヲ云ナリ、擡轅トハカノスサマジキ、
人車ノ十ガヘヲ、動ガ如ク人ノ眼目ヲオドロカスヲ
イフナリ、東坡先生ノ書ハ、ミコトニウルハシク、車ノ
十ガヘヲ、動スガ如ク人ノ眼目ヲ敬馬スト云フナリ、

襄鳴宋朝籍點探源

書史會要云、蔡襄字君謨、真化人云、
鳴宋朝トハ、襄ハ宋ノ代ノ書ヲヨク、作ル人ニシテ、

令聞令譽盛ニシテ、宋ノ代ニ鳴リ、度ルト云コト、
朝トハ、朝廷ノコト、蔡襄書ヲ論ズルニ、源ヲ
尋サグリテ、尽ク、貞画ヲ敷連テ、論書点画、
見ユ

剔挑扭摺隱木括細論

コ、ニテ、祭襄論ズル處ハ、貞画ノ法ヲ云、剔トハ
ハ子ルナリ、挑ハカ、クルナリ、直ニカ、クルラ、
云横ニカ、クルラ、挑ト云、扭トハ、ムスブナリ、
摺トハ、ヤブルナリ、スリシクナリ、隱ハ、ヤラカニ、
曲ルナリ、

拾ハ正シキコトナリ、

鮮樞惴集礙犯足存

書史會要云鮮于樞字伯機、困學民漁陽人、官至太常寺典簿、酒酣、教馬放吟詩、作字、奇態橫生、善行書、艸書、云、惴トハクルシムナリ、礙ハサハルナリ、犯ハオカスナリ、鮮樞惴ニテ、点ニ礙リ、画ニオカサレ、或ハ右ニツカヘ、左ニツカヘル、等ノ字ヲ、集論シオキタルニヨリ、礙犯ノ字ヲ、リ、

存シテアリ、今人見テ大ニ利スル處アリ、

婉豔即之庸夫銷魂

宋史本傳云張即之字温夫、號樗寮、歷陽人、云、婉豔トハタラヤカニウルハシキコト、庸夫トハツ子ノ人ニシテ愚夫愚婦、事言、張即之カ書ハタラヤカニシテウルハシク、書法ニ志モ、十キツ子ノ人ハ魂ヲケシ感ジ驚テ悦コトナリ、然ドモ、翰墨ニ志アル人ハトラザルコトヲシレリ、トカク、世

俗ニヨリタル書ト見ヘタリ、雖然ハ能書聞天
下、金人尤寶其翰墨。○會要云、官至直秘閣、
致仕ハ能書聞天下、特善大字、為世所重。

趙昂惡媚反波新痕

書史會要云、趙孟頫字子昂、號松雪道人、
云子昂即之ガ書ノウルハシクシテ、俗ニラツル
トコロヲ惡テ、世間ヲ古風ニテセリ、是新痕也、
是ヲ趙氏千歳ノ波ヲカヘスト云ナリ、

董其昌容臺集云、張伯雨跋子昂過秦論曰、
後世誰知公洛筆如風雨、蓋子昂曰能書一
萬字也。

喜顏黃谷寬勇駿奔

顏ハ、顏真卿也、傳前ニ見タリ、書史會要
云、黃庭堅字魯直、號山谷道人、洪州分
寧人、至官史部員外郎、云喜顏トハ山谷
顏魯公ヲ喜慕テ、師トシ學ビタリ、寬勇駿

書法十字攷

卷八

奔トハユルヤカニシテツヨク馬ノヲドリハシルカ如シト云山苦道人ノ書ハ形容ナリ山谷道人ハ筆勢オノツカラ魯公ハ風氣アルニ似タリト云

明亦恢矣恰欺林園

明ハ代ノ名也恢ハ大也欺トハ明ノ代書ヲヨクスル処ノ人豪傑林ヤ園ヨリモタクサンアリテラビタシト云ナリ

祝徵昌瑞咸建華軒

祝允明字希哲號枝山徵文徵明名璧以字ヲ行彌衡山昌董其昌字元宰瑞張瑞圖字無畫彌三水此四人ハ明世ノ四傑也華軒ヲ建ル如ク咸一家ヲ起シ見セリ

愛梅耽菊鏤屋綵門

是ハ人ノ好ミニ因テ學ブベシト云事ナリ祝允明ヲコノム人ハ祝允明ヲ學ビ文徵明ヲ好ム人ハ文徵明ヲ學ビ董其昌ヲ好ム人ハ董其昌ヲ學ビ

張瑞圖ヲコノム人ハ張瑞圖ヲミナブベシト云フ
ノ形容ニテ、愛梅耽菊等ト云ノベタリ、

所希眷戀堪感奉尊

ワカ心ニスキ希処ヲ眷戀トカヘリミシタヒ又我心ニ
サテモ見事ナルコトハ感ズルナラバ奉尊トアカメ
タツトムベシト云コト畢竟我好處ニ随ベシト云一

支衣問拾一滄海葦船

支ハエダナリ、衣トハ衣ノスソナリ上ニ段々以麻代
ヲ替亦ハ書法等ヲ云人タルコト、楸ニトツテハト
ツノ枝衣ニトツテハスソノ如ク千イサキコニシテ
大ナル処ヲ漸ヒトツヒロヒアツメタル事ト云コト、
滄海ノ葦船トハ大ナル海ニトツ人アシノハラ船
ニシテ、ウカメタルガ、如シト云コトナリ、

瞽瞍叢虱往訓復延

瞽ハメクヲノコト、費ハツラキナリ、叢ハ草

ムラナリ、虵ハクナハナリメクラト云モノハ、
目ニ何モ見ホルニ因テ、ハムラ美ニヒナドイテ恐レ
ヌナリ、言ハメクラノへビニ、恐レザル如ク、スギユキ
タル處ハ、トコロ訓ヲ述論ゼシト云コトナリ、是謙辭也、

執鼠尾 矩實指 虛拳

鼠尾トハ、筆ヲ云、筆ノ名、タゞ筆ヲトルト云コト
ナリ、同字ヲ忌ム、ユヘニ異名ヲ出セリ、矩ノリ、
ナリ、言ハ筆ヲトツテ、書ヲ學ブノ法ハ、指ヲ實

ニシ、コトシ拳ヲ、ムナシ虚フスベシト云コトナリ、實指トハ、指ニ
テ、筆ヲツカイ、ハゴブコトナリ、シヨウ所謂指骨ノ提
縦ナリ、シヨウ虚ト、ヤクコロ拳トハ、掌ヲウツボニスルコトナリ、
拳ハ、ヤクコロ掌ト見ルベシ、

運兼迎送情在筆前

運ハ、筆ヲゴブナリ、ウケ承ハ、ウクルナリ、ウケ迎ハ、カフル
ナリ、送ハ、クルナリ、皆筆ヲ相互ニ運ビ、ウケ承送リ、
迎ルナリ、情ハ、心ノコトナリ、情在筆前トハ、ウケ凡

書ヲ作ント、思フトキハツクラザルサキニ、カ形
カツコウヲ見ヨロシク、字ヲクバリ、キ等ヲシテ、作
書スベシ、ト此トキハツクリソコナフコトナシ、

必倣鈍漫專要縮彙

倣スハ、ニシムナリ、鈍漫トハ、ク肉ノツキ過テ、スツカ
ナル病ヲ云、縮彙トハ、文字ノ一、ク画モ、意ハ
ナレヌ、ヤ様ニスルコト、言ハ、肉ノツキスギタル、鈍漫ノ
病ノナキヤウシテ、ク画ミモ、ハナレザルヲ、カ肝要

ニスベシトナリ、カ形ハナレテモ、キ氣連ナルコト、シ晋人ノ妙ナリ、

錯撰疆界位置後先

錯撰セ疆界トハ、キ始文字ヲ作ルトキ、カ筆画ヲ案シ、
邊旁ノ繩ニアタル、カ工ラビ功夫シ、位置後先ト、文
字ノ位ヲ見繕作ルベシ、ク辟言ハ、和ノ字ハ、口立方ヲ、
下ヘサゲ、鳴ノ字ハ、口邊ヲ上ヘ、ク類餘ハ、推テ可知也、

仰覆向背母使片偏

書法十字文 卷 三十二

仰ハアヲリナリ、下画ヲイフ、覆ハラフナリ、上ノ画
 ヲイフ、向ハ字ノ相向テ、一字トナル、卯好知和等
 ノ字コレナリ、背ハ相背テ、一字トナル、北兆肥
 根等字コレナリ、母使片偏トハトカク文字
 ノアキマノ、偏トカタヨラヌ、様ニ作ルベシトナリ、

單重疏密纖髮精妍

單ハヒトナリ、日月弓乍ノ字ノ如キ是也、重ハカサレ
 哥昌呂圭ノ字ノ如キコレナリ、疏ハ点画ノ甚

スツナキ、サビシキ字、上下士千ノ字ノ如キ、是ナリ、
 密ハ点画多クシケキ字、羸齋負龜罍ノ字
 ノ如キ是ナリ、纖髮精妍トハ、細キ髮友ス千ホドモ、疎
 略ニセズ、精ク妍クスベシト云コトナリ、

甚不可肥喚墨猪難

肥ハ肉ノツキ、スギテ、ニラキヲ云墨猪トハ、肉ノスギ
 テ、フタノ如クフレタル病ヲ云言ハ書ヲ作ニ餘リ
 肉ヲ、ツクルベカラズ、甚肉ヲトキハ墨猪ト云

病トナリテ人ニアツテハ難病トシルベシ書ニ有
テハ墨猪ト云馬ニアツテハ駑駘ト云ナリ

酷弗應瘦設粉鶴訕

瘦ハヤセルナリ大ニ筆ヲカラシ作ルコト粉鶴トハ
圖ニカケル鶴ヲ云ナリ言ハ不肥ヲ善トシテマセキ
タルハ画ヲケル鶴ノ如クヒヨロクト弱シ故ニ訕ヲ設ナリ

腐繩掛樹錯脩係患

腐繩トハクナルナリ錯ハアヤムナリ脩ハ
長キナリ餘リ細ク長ク文字ヲ作ルトキハ腐
タル繩ノ對ニカルカ如シ是長キニ過ルモ亦書患也

羸蝟厭巖迫縮取困

羸ハツカサリ人羸ハカヘルナリ上ニ長キ病ヲ云是ニハ
短キ病ヲ云甚長キヲ患トシテ甚短ク作ルトキハ
巖ニラサレシツカレタルガノ如クナリテ縮リ迫
テ或ハ点画ヲ得書ヲフゼズシテクルシムナリ

慣貴遊士求莊整正贊

慣クワンハ習ナラフナリ、貴キ遊ユウトハ貴キ人ヒトノ遊アソブブガ如ナリク、文字モジニ位イラツケテ、ソノツニナラヌヤウニ作スルコト、莊セイ整セイトハ、ヲゴソカニ正マシシクキツトス、贊サンハホメルコトナリ、位置イチヨク、ユタカニ作スリテ、ホメラレヨトナリ、

結構間架躲閃讓遜

結構ケツコウトハ字ジヲムスビ構カミユルコト、閑架カンカトハ字ジノヤキモノ

コト、躲ヒタハ身ミヲサケテ、ヒ子コルキニ閃センハ門カドナドヲ出イルトキニ身ミヲサケテ、アタラザル様マダニスルコト、人ヒトノ門カドヲ出イルトキナリ、畢竟テイ卓タク画クワノサシツカハナルヨウニスルコト、讓ニヤク遜ソントハ、点テン画クワヲタガヒニユヅルコト、古今コキン法ホウ書ショ死シ李リ淳ジュン大ダイ字ジ結構ケツコウハ十四シヨウ法ホウ云クニ、左サ邊ヘン高タカキモノハ、名ナ曰イハレ讓ニヤク左サ書ショ右ウ邊ヘン高タカキ者モノヲ名ナ曰イハレ讓ニヤク右ウ書ショ也ナリ、

開夾湊提歌曲顧盼

開夾カイトハ、口クヲキサシハサムナリ、豎タテヲ開ヒラキテ、横ヨコニ別ヘツ字ジ

書法... 卷...

ハサミテ、文字トス、衝ノ字ノ如キ是ナリ、溪ハ集ナリ
水ノ會スナリ、提ハ筆ヲヒツサケルナリ、歌ハ斜ニテ
ソバタツナリ、曲ハカクナリ、智果心成頌云、謂
ク為曲女、宴心互ノ類ナリ、顧眄ハ文字ノ四方ヲ
カヘリミテ、相ユヅル間架ト同キヤウニスルコトナリ、

丹墀詠歌敬居寶冠

丹墀ハ、字彙云階上地也、天子以丹漆地故稱丹
墀、然レ内裏ノ近ノコトナリ、詠歌トハ内裏侍臣

君ノ庭ニ詠歌スルガ如ク、放心ナキ様ニ謹テ、文字
ヲ作ルベシト云コト、敬居寶冠トハ大人ノ束帶
ナドシテ、敬ミ居カ如ク、少モ疎略ニセス、大事作書ス
ベシト云コトナリ、

約心巨膽飄颺伸腕

約心トハ心ヲ責キリニスルコトナリ、字ヲ作ラン
ト思トキ、隨分ト心ヲ責テ、功夫ヲナシ、作リカ
カリテハ、太膽ニシテ、飄颺トハトビアカルゴトク

オチハバカルコトナカレ、伸腕トヒチヲ人ヘテ作ルベシ
トナリ、腕鳥貫切剋去声、手腕掌後節中也、

棋斗環碍除痼添健

棋ハ基石ヲ打ナラヘタル病ヲ云斗ハ枰ノ如ク、
画ハツスグニ四角ニナル病環ハ輪ノ耳カ子文字ノ
圓キ處ニ意味モナク耳カ子ノ如クナルハ病ナリ、
碍ハ字彙云同礙韻會云距也、增韻云妨也、阻也、トアリ、
然ハ灸画ノツカヘサルヤウニ作ルベシトナリ、痼ハイナクイ

ニコベリツキ、泥ム病ヲ云健ハスコヤカナリ、
ヲハラヒ、除テスコヤカニ文字ヲ作ルベシト云コトナリ、
奮旧キ病

池淡傷銳血濃滯翰

池ハ硯ノ事ナレトモ、爰ニテハ墨ノコト、見ベシ、
ハ墨ノウスキコト、銳ハトキコトニシテ、スルドナルナリ、
血モ墨ノコトナリ、濃ハ墨ノコキコトナリ、翰ハ筆
ナリ、言ハ墨ウスキトキハ、ニブクシテ、銳コトナシ、
餘リコキトキハ、筆滯リテ、心ニカセテ書ラシト云、

逞鋒包筋乾枯露骨

鋒トハ筆ノ頭又毛先ヲ云包筋トハ文字ノ中ニ筋
骨ヲ云ムコトナリ能書ノ文字ヲ作りタル
書ハ字中ニ自然ト筋出ルナリ乾枯トハ平リ
ム升くとセズシテ奇麗ニソロウヤウニナルヲ
云ナリ露骨トハ字中ニ自然ノ骨ノ頭ハ出
コトナリ文字ニ神氣ヲコメテ一画一画モシ
ツカリトスルトキハ筋骨自然ニ生ズルナリ

搶駐折搭切忌擾亂

搶ハアツムナリ駐ハトムナリ折ハオナリ搭ハ
ウツナリ是四法何モ擾亂トミダレコトナリ
親切ニ思テ乱レザル様ニ作ルベシトナリ

撇捺血挫當憶習翫

撇ハ左ヘユク画ヲ云捺トハ右ヘユク画ヲ云血挫ハ
鼻血ノ出ル如クドコトモナシニイヅル形ニシテハ

勾ヲトルコトナリ、右ノ法ヒタスラ、煨練シテ、熟シ、
習ナラヒモテ習ブベシトナリ、尤手煉シユレンニ困ヨツテ、自然ニ得ベキナリ、

旦夕苟且豈能食芻豢

旦タンセキ夕コウ苟シヨ且シヨ、暫クカリソメノコト、俗ニツイト云コト、
芻スウ豢ケントハ孟子ニ出タリ、其註ニ云、艸食ヲ曰芻、牛
羊是ナリ、穀食ヲ曰豢、犬豕是也トアリ、美味
ヲ云ナリ、言ハカリソメニ曰、日ニ曰カリソメニ手習ヲ
シテ、ツイ能書ニナルコトハ非ス、又ハ法ナドモ知

コトニアラズ、一朝一夕ノコトニテ、芻豢ノ如キ、ウレ
キ味ノ處ニ至ル儀ニアラズ、手煉シユレンヲスベシト云ナリ、

徇己并窺隱奧致遠

是言ハ一偏ニ泥テ、己ガ分量ヲ得出テズシテ、己レガ
書ヲヨシト思、自慢シユマンヲシテ、廣見渡ルヲナサヌ
ナリ、所謂井ノ内ノカヘルハ外ヲ知ヌト云、コレ
ナリ、如此ナルトキハ、隱奧インオウ致遠チエントテ、書至極骨
髓ノ處ニ遠トホガカリテハ、終ヨハリヲシルコトナシト云、

ナリ鬼角、ヒロリ古法帖、古人ノ書ヲ見ワタリ、
法則トナシ、學ブベシ、何レモ亦混マテ、ヨシトス、
然ドモ、法ニヨラサルトキハ、杜撰ニ近キナリ、

循彼典則 洞轍潤身

典則トハ、二字トモニ法ノコトナリ、洞轍トハ、ホカラ
カニ通轍スルコト、潤身トハ、書ノ合点ノヲコト、
博古人ノ書ナドヲ、見ワタリ、手煉ヲ專シ
テ、法則ニ從フトキハ、洞徹ト朗ニ、何ニ滞処ナク、

書ガ潤テ、無窮ノ妙出ルコトナリ、

脗合容朗 戰降做鱗

脗トハ、同キコト、允物ノ同ク合テ、脗合ト云、鳥啄ヲ合セ
シコトヲ、脗合トモ云、上下陰陽兼備ルノ理ヲ、文字ニ
云コトナリ、張旭論肥瘦方圓、脗合中道トアリ、
容朗トハ、字ノ形、乾枯ニシテ朗ニスキ通ヤウナルヲ
云ナリ、言ハ何ニヨラズ、字ノアキ間等ニテモ、脗合ト、
ホドヨクシテ、スキ通ル様ニスベシト云コト、戰降トハ、

スツトグダラス戰テ降ナリ、壁ハ金刀カリテ
筆ヲ搭テ、戰テ降リ、筆ノ勢盡テ波勢オト
リテ右ハ子ルナリ、尤豎画ニモ戰降アルベシ、
做鱗トハ魚鱗鶴翼ノ倭ヲナスヨ云、戰降ノ字ニ
ヨツテ、イフナルベシ、

勿怠遲澁辛勤寫真

遲澁トハ唐ノ李華云、遲自遲澁、自澁常
欲令其透過紙背云、韓方明授筆要說

云遲不常溷遺不常疾帶燥將潤方濃遂枯
又云未悟淹留偏追正疾不能勁反効遲夫勁
疾者超逸之機、遲重者會美之致、因速不速
可臻會美之方、將遲不遲、契通神之妙云云、
或說ニ遲澁ハ錐ヲ以テ砂中ヲキシル氣味
ナリト云、シカレバ遲カラントシテ、遲カラズ、シブリ
行ナリ、豎画ニ用ユ言ハ遲澁ノ儀ヲオコタラス、
辛勤辛勤シテ、吾
真ヲ寫シムベシトナリ

莫忽峻疾契潤入神

峻疾トハスルドニ、ヤク筆ヲ運ブコトナリ、
 契ハカナフナリ、潤ハヒロキナリ、言ハ峻疾ノ儀
 フ急リ、忽ニセズ、親切ニ思テ、學ブベシ、如此ナル
 トキハ、契潤トテ、ヒロクカナフテ、滯ル處ナシ、
 サテ、夕、随テ、我精神ヲ、コメテ、文字ヲ
 作ルベシ、必急慢シテ、
 忽ニスルコトナカレトナリ、

緩急起伏億兆惟親

緩ニルキナリ、急ハスミヤカニ早キナリ、起ハ筆ノオ
 キルナリ、伏ハフスナリ、十方ヲ億ト云、十億ヲ
 兆ト云、アナガチ、コレニカギルコトニ非ズ、俗ニ云
 イカイ、コト、云、儀ナリ、惟親トハ、右ノ緩急
 起伏等ノ諸ノ法、心ニ叶トキハ、文字ヲ億兆
 ホド、イカイコト、作りテモ、心ニ
 叶テ、ヨリ出来スルトナリ、

噫嘻至焉技藝瑩礪

噫嘻トハ書ヲ賛美シホメタル辭也技モ又執ヲナリ、瑩ハタメナリ、礪トハイシヅエナリ、言ハ書ト云モノハサテモク、至リタルモノニテ、世間ノ藝ノ中ニテ、至極ノ物ナリ、是ヲタテヘテミルニ金玉ナドノ石ツエノ様ナルモノト云コトナリ、

攘斥煦子消遣埃塵

攘ハハラフナリ、煦子トハ韓退之原道ニ彼以煦之為仁子之為義云其註煦之小惠負子之單々特出負トアリ、言ハヘワリドヲナル愚鈍ナルコトヲ拂ノヅキ、世上ノナリアクタ消テ身ニ近コトナカレト云コト畢、竟書ヲ學ント思入ハラナキ、ナリアクタノ様ナル儀ニ骨ヲラルコトナカレト、タ書ノ難コトヲ述ナリ、

狐疑蕙衆虎悍侮人

狐疑トハ物ヲ疑フコト、狐ト云歟ハ物ヲウタカフ、歟ナリ、故疑フコトノ名トス、慧ハオソルコト、倍ニ云オク
 スルト云類ナリ、言ハ書ヲ作ルトキニドフカカウ
 カト、疑衆人ニオクシテハ書ニナラズシカレドモ、
 帝悍ト云テ、人ヲナシトモ思ワヌハ人ヲナヒカシ
 ロニスルコト、如此ナル人ヲアナドルト云モノナリ
 書ヲ學ノ輩ハ此ニツノ義ナキヲ本トス、

索譽通欲願幸遐諄

索トハモトムルナリ、譽ハホメラルコト、人ニホメラレ
 ヤウト思テ、ウツクシク、作ラント思ヘバ、欲ニハ
 ナケレドモ、譽ヲ求タガレハ、欲ニ近シ、所謂俗ニ
 ウルト云モノナリ、幸トハ得ノユクコト、諄ハモトナリ、
 書ノ道ニテ、得利ヲトルベシト思トキハ、卑劣ニシ
 シテ、諄ニトホザカルを敬ムベキナリ、

誚耻我褐稱研吾銀

誚ハソシルナリ、笑ナリ、褐トハヤブレキルモノ

ナリ人ヨリ吾作シ書ヲ笑ナラバ吾ヤブレタル
 キルモノヲ耻ル様ニ思テ手煉ヲナスベシトナリ
 稱トハ稱羨シホメルコトナリ人ヨリ我書ヲホメ
 ルナラバホメルニ随テ吾銀ヲ研テ書ヲ執行ス
 ベシトナリ銀ハシロカ子トテウツクシキモノナホ
 く研テ怠コトナカレトナリ

秉燭刮垢凭机侵晨
 言ハ夜ハトモシヒヲ取テ書ヲ學垢ノ刮ヌケル

程ニ手習ヲシテ机ニヨリテシラリト夜ヲアカ
 シテ随分ト執行スルトキハ能書トナルナリサ
 クテハ能書トナルコト難シトナリ

凌蚊避幄忍寒薄衾

夏ノ夜ハ蚊ノ喰ヲシノギ亦冬夜ハ嵐強夜ノ寒キ
 フコラエテキルモノ薄クシテ手ナドヒヘゴハル
 如リナルヲゴラエテ書ヲ學
 ベシトナリ忍ハコラユナリ衾ハキルモノナリ

勉琢磨操看螢雪負

琢磨トハ詩衛風淇澳篇ニ出タリ、琢トハ
 鋸ヲ以テ物ヲワリテ形ヲナスヲ云磨トハ沙ヤ石
 ヲ以テトギテ物ヲナスヲ云骨ヤ角ノ等ハ細ヲ
 スルモノハ先琢ト云テアラワリヲシテサテ其上
 ニテ磨ト云テヨクトギミカクナリ畢竟執行ノ
 段ト精キヲ云ナリ如此ワトムベシトナリ螢雪
 トハ故事ナリ晋ノ車胤ト云人家貧ニシテ

油ナシ夏ノ夜多ク螢ヲトリ集テ練囊ニイ
 レテ燭トシテ學問ヲナシヨルモヒルモ怠ラズシテ
 終ニ學者トナリタリ孫康ト云人は是モ家ニツシ
 フシテ油ナク冬ノ夜雪ヲ集テ其光ヲアカリト
 シテ學問ヲワトメタリトナリ詳ニ晋書ニアリ

恐廢半途恨潰柔弱

廢トハステヤムルコト多クノ人手習ヲスルニ習
 カリテ半分ニシテ成就ナラズヤムルアリソコヲ

恐^{オソレ}テ半分ホト、習^{ナラヒ}テ其上^{ナラヒ}ヲ習^{ナラヒ}トカズシテ、廢^{スレ}スル
 コトノナキ様^{ヤウ}ニスベシトナリ、潰^{クワイ}トハ腫^{ハレ}物^{モノ}ナドムブルヲ
 云^{イハ}物^{モノ}ノ成就^{ジュウジツ}セヌ^シナリ、柔^{ジウ}弱^{ジヤク}ハ二字^{ジニ}トモニヨクナリ
 急^{オコシ}テ執行^{シツギ}ラセズシテ、トラケルヲ云^{イハ}是^{コレ}志^シノ柔^{ジウ}弱^{ジヤク}ナル
 ニナリ、志^シヲ引^ヒ立^{タテ}テ、是非^{シヒ}トモ至^シ極^{キョク}ニ至^シフト、思^シテ執行^{シツギ}
 フスルトキハ、至^シラズト云^{イハ}コトナシ、身^ミ躰^{テイ}イカホド、ヨワクトモ
 志^シ別^{ベツ}アレハ、万^{マン}物^{モノ}成就^{ジュウジツ}セズト云^{イハ}コトハアルジキナリ、

諸^{スレ}葛^{スレ}弄^{スレ}兔^{スレ}對^{スレ}雷^{スレ}武^{スレ}恪^{スレ}

宣和書譜云、諸葛亮字孔明、琅邪陽都人、少孤、躬耕南畝、高卧不仕、蜀先主三往見、然後起云、善画、喜作艸字、云、兔、八筆、コトナリ、武恪ハ、タケク、嚴密ニツヨクス、ムヲ云、諸葛書ヲ作リテ、イラレシトキ、雷鳴シテ、諸葛ノ傍へ落タリ、諸葛少モ驚^{オドロカ}ズ、嚴密ニ武クシテ、モトノ如書ヲ作リ、イタリトナリ、此事未詳考、或云詩拾四卷、韓致堯雷公詩アリ、閑人倚柱笑雷公、又向深山震恠松、必若有稂天下意、何如驚

起武侯龍詩格注夏候泰倚柱作書雷
 破柱神色無變書亦如故閑人指夏候泰
 ナリコレニ因テ是ヲミレハ對雷スルハ夏候泰也
 合句ニ何如驚起武侯龍ト此句ニヨクテ諸葛ト
 ナスカ何句作ノトリアハセナルベシ深不可考
 タ作書外ニ氣ヲチラサルヤウニスベキヲ云ナリ

敦督擊手鼓陪帝強博

宣和書譜云王敦字處仲自駙馬都尉遷

左將軍都督往車諸軍事云王敦都督
 ノ官ニナリタルニ因テ敦督トセリ督ハ名ニテハナシ
 擊鼓トハ敦カ書ニ巧ニナリ其筆勢健ナリ或
 トキ武帝ニ對シテ書ヲ作リケルガ擊鼓振袖
 揚袍如ニシテ傍人ナキガ如クカニ作レリトナリ大人ノ
 前ニテハ謹ベキニシテ恐ズ氣象ツヨク書ス王敦如
 氣象ハ尤學ブベシ強博モ氣象ノ強キヲ取リ

歎糟吮涎刊板束縛

歎セウハスルナリ、セン吮セウハスウナリ、束スハカ子コ、イワヘルナリ、
 縛バクハシバルナリ、言コトハ古人コノノ形カタチ、或シハ師匠シヤウノ形カタチニ泥ドロニ
 師匠シヤウノカキテ、オキタリシヨリ、外ソトハ千カユルコトモ
 ナラヌ、又マタ吾ワカ新意シニイヲ出イダスコトモナラザルヲ云ナリ、
 亦モトモト板イタニエリ、付ツキタルハシカウナリ、アルヒハ古人コノ師匠シヤウノ
 形カタチニシバラレク、ラレテ、吾ワカ氣量キリヤウヲ得エ出イダサルヲ刊板カンバン
 束縛ソクバクト云、形カタチニ泥ドロムハ、大オホニ惡アクシキコトナリ、

戾律茂賢狂夢浪虛

律リツハナリナリ、茂ベツハナイカシロニスルコト、賢ケンハ昔ムカシノ
 能書ノウシヨヲ指サシテ云、言コトハ書シヨヲ學マナシト、思オモテ不ズ泥ドロヲ善ヨシ
 トシテ、法ホフ則ソクニ戾レドリ、又マタ昔ムカシノ能書ノウシヨヲ千チラナイカ
 シロニスルハ、狂キヤウ人ジンノ夢ユメヲ見ミテ浪ラウ虛キヤクト、タゞヨヒソ
 コナヘテ、ワケモナキガ如ニシ上ノ如ク、泥ドロムモ惡アクシ
 又法ホフニモドルモ惡アクシキナリ、

擇善金言喻箴良藥

擇エラ善ト中庸ニ擇テ善ヲ而固執ニ之ヲ者也ナリトアリヨキ

コトヲ、擇ユツテ、ソレヲ、ワガ方カタヘ、取トルコトナリ、金言キンゴンハ、
稱シヨウ羨センシタル儀ギニテ、ヨキコト、云コトナリ、喻ユ箕キハ、
論語ロンゴ子曰コトハク、譬ヒ如トシ、如トシ為シ山ヤマ未ミ成ケル、一ヒト簣カゴ止ト吾ワガ止ス也ナリ、譬ヒ、
如トシ平ヘイ地チ、雖モトモ西セ復フ、一ヒト簣カゴ進マ吾ワガ往ユク也ナリ、云、其ソノ注チヨウニ
箕キ、土ツチ籠カゴ也ナリ、トアリ、然シカドモバ、土ツチ荷ネカゴノ、コトナリ、
言コトハク、山ヤマヲ、作ツクント思オモテ、一ヒト籠カゴノ、土ツチヲ、モツマズシテ、
止トム、終ハツニナルコトナシ、地チヲ、コボキ、平ヘイケント、思オモテ、
一ヒト籠カゴヅクヲ、コボツトキ、終ハツニ、コボキ、オホセル
コトナリ、手テ習ナヲ、スルト、云テモ、ヨキ方カタヲ、エラビ

トリテ、一日イツニチニ、度タクヅクナリトモ、學マナブトキハ、終ハツニ上ウ達ダツ
スルト云コトノ譬ヒナリ、良リキ藥ヤクトハ、ヨキクスリナリ、

商確委天固癖肆樂

商シヤウ確カクトハ、人ヒトト吾ワガト善ゼン惡アクヲ、タクラブルコト、委ユトハ、ウ
チニカスコト、人ヒトト吾ワガト、タクラブルコトヲ、セズシテ、天テン
ニ、カチカセテ、ホレラ、求モトメ、固コ癖ヘキト、吾ワガ生ウマレレ、
ツキテ、コノミタル道ミチヲ、
樂ラクトスト云コトナリ、

卷罔禁令放乃廣廓

能書ヲ作ト云トモ、卷テカクシオクトキハ、禁令

トテ、ドコカラ禁ムルコトモナク、又放テヒロムルトキハ、

廣廓トヒロクナルト云コト、

逍遙胸裡彷彿春融

逍遙トユルヤカナルコト、彷彿ハサモ似タリト云

コト、言ハ書ヲ學シテ、心ニ樂トキハ胸中ユルヤカ

ナルコト、春ノイドカナルニサモ似タリト云ナリ、

儒佛治具都鄙同風

此言ハ書ト云モノハ、執云ナレドモ、儒者僧モ京モ田

舎モ皆ク用テハカナワヌ物ナリ、同風トハ京モ田舎

モ皆ク同シ風ト云コトナリ、

官吏記冊農賈互通

官ハ上ツカサナリ、吏ハ下役ナリ、記ハシルス、冊トハ、

フダナリ、農ハ百姓、賈ハアキ人ナリ、上ツカサモ
下役モ常ニシルスモ、百姓モアキ人モ皆同用ナリ、

琴瑟琵琶箏蕭箏笛弓

箏ハ太鼓ノ類、琴瑟ヲシス、瑟色ヲ撥キ、箏ヲ
フキ、太鼓ヲウチ、笛ヲフキ、弓ヲ射ニツケテモ、
書ハイリヨウノ事ナリ、

詩頌序銘愈用彌功

詩ヲ作り、頌ヲ作り、序ヲツクリ、銘ヲ作ル
ニモ十ホク書ヲ用ヒ子ナラズ用ユレバ其功アリ、

耐愧綴輯鳩舌殆窮

綴輯トハツリ、アツムルト云フ、鳩舌トハ孟子南
蠻鳩舌之人トアリ、其注鳩博勞也、悪声之鳥、
南蠻之声似之トアリ、然バ夷國ノアシキ言語
ヲ云言、愧ニタエタル、綴輯ニテ、鳩舌ノコトキラキ
モナキコトヲ云フケリ、從來不學ニ困窮

シタルコト、云了ナリ、殆ト十分ヲ八分ホトヲ云

徼水管豕蝮昏迷西東

徼ハモトムルナリ、管ハグダナリ、グダヲ以テ、天ヲ伺ヒ
見ルヲ、管窺ト云、夕豕蝮ハ、ヒツリナリ、ヒツリハ
貝ヲ以テ、大海ヲ、スツウヲ云ナリ、徼水ハ、飢テハ
食ヲモトメ、渴シテハ、飲ヲ求ル如ク、困窮シタルコトヲ
云ナリ、コレニテ、段ト、集タルコト、ナレトモ、管ヲ
以テ、天ヲ伺フノツキ、ハ、ヒツリヲカイヲ以テ、大海ヲ

スツウ様ナルキイサキコトナリト云コト、昏迷西
東トハ、チラテハ、ユキツマリ、コチラテハ、ヨヒテ、
困窮シタルコトナリ

吐辭掩口參差始終

段コレニテ、歴代ヲ枕首法ヲ尋テ、辭ヲツリ、
へタルコトナレドモ、又愧ニタエテ、口ヲ掩トナリ、
參差トハ、クヒキカウコトナリ、始ヨリ、終ニ至
迄、チラテハ、タカヒコチラテハ、チカウト、云コナリ、

非與英壯竊誣童蒙

言此ノ千文ヲ造タル英壯ト云テ學文シタル
オトナニアタフルコトニ非ズヒソカニ何モシラヌ
處ノ童ノ蒙昧ナル者ニアザムキダシテ云様ナ
ルコト謙退シテ此書ヲ緒シタリ

書法千字文略解 終

〇〇〇

書法千字文略解 一本

三音書法千字文 小本 一冊

五體書法千字文 未刊

不如學齋藏版

文政七年甲申春二月吉旦

江戸 淺草新寺町 書舖

駒込白山前 和泉屋庄次郎 山本屋勘二郎

ウツ

